

お手持ちのスマートフォンで診察待ちが確認できるようになりました！



このバーコードを読み取ってください。

診察ブロック以外のところでも待機できる！ (3密対策)
 診察待ちの間に、トイレや売店など、席を外すことができる！
 院外からでも待機状況が確認できる！ (お迎えの時間帯がわかる)

注意 各ブロックで診察状況が更新されたのち、スマートフォンで表示されるまで、多少の時間差が発生します。



新入職員紹介(続き)

【リハビリテーション科】 (理学療法士) 川瀬 はるな	【検査科】 (臨床検査技師) 竹内 望 中辻 樹里 狩野 真樹	【薬剤科】 (薬剤師) 小林 洋平 谷口 晴美 問屋 壮美	【放射線技術科】 (診療放射線技師) (技術科長) 中前 光弘 近藤 幹大 奥田 響生 高橋 美帆	【臨床工学科】 (臨床工学技士) (技術科長) 荒川 昌洋	【口腔外科】 (歯科衛生士) 小川 美奈子
【法人本部経営管理課】 (部長兼経営管理課長) 熊田 佳記	【総務課】 (総務担当部長 兼総務課長) 木下 隆	【人事給与係】 (兼総務課長) 又野 洋祐 西上 友佳子 奥 伸行 竹本 美紗都	【施設係】 雲 春満	【リハビリテーション科】 横田 ゆう子	【医師支援秘書】 伊藤 葉月 久木田 祐香 改野 良子

～ 職員募集 ～
 りんくう総合医療センターでは、随時、職員を募集しております。詳しくは、病院ホームページ【職員募集】をご覧ください。

★ 日本集中治療医学会雑誌賞を受賞しました

原著論文「人工呼吸管理を要する鈍的外傷患者における離床遅延因子」を執筆した、リハビリテーション科の大野直紀(理学療法士)が日本集中治療医学会雑誌賞を受賞しました。この賞は、一年間で日本集中治療医学会雑誌に掲載された原著論文の中から最も優秀な論文が選出される賞です。当院では、集中治療室で人工呼吸管理を要する患者においても早期離床を実施していますが、当救命救急センターで多くみられる重症鈍的外傷患者は離床が遅延する傾向があり、その離床遅延因子を明らかにした論文です。この結論を踏まえて、離床遅延ハイリスク患者の予測、離床の代用手段(神経筋電気刺激など)の導入、外傷治療戦略の再考などに臨床応用しています。



リハビリテーション科 主幹 理学療法士 大野 直紀

感染防止対策への協力をお願いします
マスクを必ず着用してください
 病院にお越しの際には、受診される患者様はもちろん、付き添いの方に関しまして、マスクの着用にご協力ください。

適宜手指消毒をしてください
 外来ブロック待合に、手指消毒剤をご準備しております。適宜、ご使用いただき、手指消毒していただくようお願いいたします。

極力間隔を空けて着席してください
 外来ブロック待合でお待ちいただく際には、できる限り『3密』を避け、ソーシャルディスタンスをとってください。

初診・再診時の選定療養費の変更について

現在、厚生労働省では、「医療機関の機能分担」の推進のため、200床以上の病院において 他の保険医療機関等からの紹介なしに初診で受診した患者様の場合、初診料以外に、各病院で定めた金額を頂く制度を定めています。

そのため当院では、初診時の患者様で、他の保険医療機関からの「紹介状(診療情報提供書)」をお持ちでない方が直接来院された場合、初診料とは別に「選定療養費」を頂いておりますが、このたび令和2年4月1日付けの厚生労働大臣の告示に基づき、当料金を変更いたしました。

また、再診時の「選定療養費」を新たに導入することとなり、他の保険医療機関への紹介を行った患者様が、患者様のご都合で当院を受診された場合は、再診料とは別に「選定療養費」を頂くことがあります。

初診：医科 5,500円(税込) 歯科 5,500円(税込)
 再診：医科 2,750円(税込) 歯科 1,650円(税込)

※紹介状をお持ちの方は、必ず紹介元の医療機関より、当院にご連絡いただき診療予約をお取りくださいますようお願い致します。当院でも病診連携を推進するべく取り組んでおりますのでご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。
 ※救急車で搬送され救急外来を受診された方、各種公費負担者制度の受給者である方等は選定療養費の対象外となります。

NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)の認定を受けました

りんくう総合医療センターは、2020年4月1日付でNPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)の認定を受けました。認証期間は2020年4月1日から2022年3月31日までです。

本制度は、国民に対する医療の質の改善と向上をめざすため、臨床研修病院における 研修プログラムの評価や人材育成等を行い、公益の増進に寄与することを目的としています。



りんくう総合医療センターは本制度の認証を機に、基礎となる臨床能力を十分に養うため、そして当然のことながら研修医の意見も組み入れ診療分野を横断する教育・研修を推進していきます。

臨床研修センター長 鳥野 隆博

2/16 『がん患者サロン in 泉州』に参加しました

2月16日(日)に泉州がん診療連携協議会がん相談支援センター部会(泉州2次医療圏のがん相談支援センターの部会で、大阪府からも承認を得ている公式の会)が主催する「がん患者サロン in 泉州」に参加しました。

がん患者さんやその家族が自由に語らえる場「がん患者サロン」。同じ悩みや不安を抱えた方の体験談を聞いたり、情報交換することのできる交流の場です。泉州地域のがん相談員がサポートしており、当センターからは、がん相談支援センターの相談員がスタッフとして参加しました。

当センターは、大阪府指定のがん診療連携拠点病院の「がん相談支援センター」として、がんに関する療養上の不安や悩みのある方のご相談に応じております。当センターのがん患者様、ご家族の他、地域の皆様どなたでもご利用でき、ご相談は無料です。ご相談の方は、がん相談支援センターまで直接お越しいただくか、2階総合案内にお声かけ下さい。面談室でご相談をお伺い致します。



七夕飾り

毎年外来看護師が中心となり、ささやかではありますが、患者さんやご家族の希望や目標がかないますようにと、笹に短冊を飾り付ける七夕のイベントを行っています。

今年は2階エスカレーター横に笹を2本設置し、可愛い飾り付けを行い、どなたでも記入できるように短冊を準備しました。

通院されている患者さんや入院患者さんをはじめ、そのご家族やお見舞いに来られた方が、短冊にそれぞれの願いを込めて書きこまれています。 外来看護師長 射手矢 奈津子

